



富川農協で金融機関強盗模擬訓練 防犯意識の向上と適切な対応方法を学ぶ！

12月6日、金融機関強盗を想定した模擬訓練が富川農協金融事務所で門別警察署の協力により行われました。

訓練は、強盗役の警察署員が金融窓口で刃物とペットボトルの液体を見せ「金を出せ！火を付けるぞ！」と威嚇。袋に詰めさせた現金を奪い車で逃走。通報で駆けつけた警察官による犯人の特徴などの事情聴取などを行った。

訓練終了後、門別警察署生活安全課長からの講評を受け、防犯意識のより一層の向上と日頃の準備の大切さを再確認していました。



門別スポーツリーダーズクラブ 高齢者施設でボランティア活動

11月30日、門別スポーツリーダーズクラブ(桜岡優里会長 他14名)が富川南にある「富川グロリアホーム隣の家」でボランティア活動を行いました。

門別スポーツリーダーズクラブは毎年、福祉施設等で奉仕活動を行っており、この日は窓ふきや居室の清掃等を行いました。清掃後は入居者の方々と交流を図りました。

桜岡会長は、「活動を通して様々な面で勉強になります。今後も積極的に活動を続けたい。」と話していました。



北海道コカ・コーラボトリング(株)様より寄贈 福祉施設へクリスマスプレゼント

12月13日、北海道コカ・コーラボトリング株式会社様より日高町の福祉施設へ、クリスマスプレゼントとして、清涼飲料水22ケース(474本)が寄贈され、同社日高販売課の菊池昌博様より町長へ製品が手渡されました。

同社は、昭和43年から毎年道内各地の福祉施設へクリスマスプレゼントとして同社製品を寄贈しており今年で46回目、本数は262万本を超えています。

いただいた清涼飲料水は、すべて町内の保育所等へ配られました。

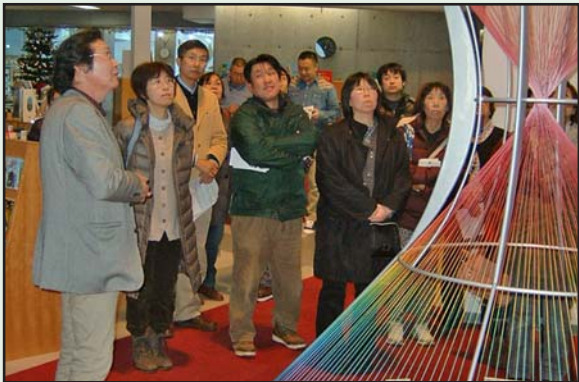


大きな杵で「べったん！べったん！」 保育所でもちつき開催！

町内の保育所では、毎年恒例のもちつきが行われました。

12月6日に行われた日高保育所では、園児達が順番に杵を振り上げ餅をつき、全員で「べったん、べったん」と声を合わせて応援しました。みんな大きな杵を一生懸命持ち上げ、楽しそうに餅をついていました。

つきあがった餅は、自分たちで丸めてあんこやきなこなどをまぶし、つきたての美味しいお餅を食べました。



「千代明アート展」

こだわりや制作過程をご本人が解説

12月15日、門別図書館で開催中の「千代明アート展」で、千代さんが自作の立体造形作品について解説をしました。

今回、門別図書館に展示したスチール素材の作品22点は、板金仕事のかたわら、約7年間に制作したもので、こだわりつづけているテーマや制作過程など、エピソードを交えたわかりやすい解説に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

千代明アート展は、平成26年1月30日まで門別図書館郷土資料館で開催しています。



ドライバー安全運転競技大会

安全運転の基礎的な知識と技能を再確認！

12月14日、門別地区安全運転管理者協会(磯田茂会長)主催による「平成25年度ドライバー安全運転競技大会兼青少年指導者等講習会」が、富川自動車学校で開催され、日高町・平取町の安全運転管理者選任事業所から10チーム20名が参加し、知識テストと基本走行の得点を競いました。

前日にまとまった雪が降り、運転しづらい状況でしたが、真剣なまなざしで挑戦していました。

また、門別警察署森田交通課長から事故防止対策講話や富川自動車学校教官からの講習等もあり、日頃の安全運転の大切さを再確認した一日となりました。



平成25年度「ひだか馬の絵コンテスト」

日高町から優秀賞！

12月16日、ひだか馬の絵コンテストで優秀賞に選ばれた、吉田沙永さん(富川小4年)の表彰式が富川小学校で行われました。

「ひだか馬の絵コンテスト」は子どもたちに「馬」の絵の制作を通じて馬への親しみや関心を持ってもらうことなどを目的に、日高振興局が行っているもので、吉田さんは、昨年も同コンテストで優秀賞に選ばれており、2年連続での受賞となりました。

作品は、「ひだか馬の絵カレンダー」への掲載のほか、振興局のホールで展示されています。



わくわく館でクリスマス会

サンタさんからクリスマスプレゼントも！

12月16日、子育て支援センター「わくわく館」でクリスマス会が52組113名の親子が参加して開催されました。

この日のために、事前に準備してきたサンタクロスやトナカイの人形、クリスマスツリーなどをたくさん飾り付けた会場で、みんなでクリスマスソングを歌ったり、ゲームなどを楽しみました。

最後にはサンタさんも登場し、子どもたち一人ひとりにクリスマスプレゼントが手渡されると、みんな大きな声で「ありがとう！」とお礼を言って笑顔で受け取っていました。